



平成 21 年 12 月 9 日

各 位

| | |
|---------|---|
| 会 社 名 | 株 式 会 社 免 疫 生 物 研 究 所 (コード番号：4570) |
| 本店所在地 | 群 馬 県 高 崎 市 あ ら 町 5 番 地 1 |
| 代 表 者 | 代 表 取 締 役 社 長 清 藤 勉 |
| 問 合 せ 先 | 経 営 企 画 室 長 木 下 憲 明 |
| 電 話 番 号 | 027-310-8040 (代表) |
| U R L | http://www.ibl-japan.co.jp |

アミロイドβ (1-38) 測定 ELISA キット販売開始のお知らせ

当社は、本日、アルツハイマー型認知症（以下「AD」）に関連するアミロイドβ (1-38)（以下「Aβ (1-38)」）測定ELISAキット試薬の販売を開始いたしますので、お知らせいたします。

【概要】

AD は、認知機能の障害を主症状とする脳の神経疾患です。全世界で AD に苦しむ人は約 1800 万人とされ、その数は高齢化が進むにつれ増加しており、大きな社会的な問題として取り上げられています。AD の特徴の一つに、神経細胞表面への老人斑の沈着が見られます。この老人斑の主な成分は、アミロイドβ (1-42)（以下「Aβ (1-42)」）と呼ばれる不溶性タンパク質の凝集であり、この凝集による老人斑の沈着が起こると神経細胞死が急速に広がるため、AD の成因に深く関わりとされています。

近年、解熱や鎮痛のために使われるジクロフェナクナトリウムや、イブプロフェンなどの非ステロイド性抗炎症薬（以下「NSAIDs」）を長期間服用している人では、非服用者と比べて AD の発病率が著しく少ないとの多くの報告があります。その原因として、NSAIDs 服用により不溶性の Aβ (1-42) が切断され水溶性の Aβ (1-38) へと変化し、結果として凝集が減少するためと考察されております。

これらの事から、AD に対する新たな医薬品開発に向けた研究の展開に、Aβ (1-42) ばかりでなく Aβ (1-38) をそれぞれ特異的に定量出来るキット試薬が広く求められておりました。当社では既に Aβ (1-42) を特異的に測定出来るキット等、多数の AD 研究支援試薬の開発および販売を行っておりますが、今般の Aβ (1-38) 測定 ELISA キットの販売開始は、新たな要望に応えるものです。

なお、本製品は、独立行政法人 新エネルギー 産業技術総合開発機構（NEDO）委託事業である、基礎研究から臨床研究への橋渡し促進技術開発／橋渡し促進技術開発「アルツハイマー病総合診断体系実用化プロジェクト：根本治療の実現に向けて」の研究成果の一部です。

製品情報

製品番号：27717 製品名：Human Amyloidβ (1-38) (FL) Assay Kit - IBL

容量：96 ウェル 価格：120,000 円

以上

用語説明

ELISA キット

ELISA (Enzyme-Linked ImmunoSorbent Assay) とは、「酵素結合免疫測定法」とも呼ばれ、試料中に含まれる抗体や抗原など測定対象物の濃度を検出・定量する際に用いられる測定方法を意味します。この測定方法を原理にして、実際に測定するために必要な試薬類を1つの箱容器に用意したものをキットと呼びます。

非ステロイド性抗炎症薬 (NSAIDs)

NSAIDs は、Non-Steroidal Anti-Inflammatory Drugs の略であり、抗炎症作用、鎮痛作用、解熱作用を有する薬剤の総称です。ステロイドではない抗炎症薬すべてを含み、疼痛、発熱、炎症の治療に用いられております。

株式会社免疫生物研究所について

1982年に、医薬品、医薬部外品および研究用試薬の研究、製造、販売を目的に設立されました。抗体を中心とする免疫学の研究成果と基盤技術を基に、研究用試薬の開発・製造・供給および受託サービスなどからなる研究用試薬関連事業、実験動物の輸入・開発・製造・供給および受託サービスなどからなる実験動物関連事業、医薬シーズのライセンス事業からなる医薬関連事業、及び飲料水販売からなるその他事業を展開しております。従業員は、67名であります。

当社は、長年、アルツハイマー病に対する研究支援試薬の開発に取り組んでおります。すでに、多様な分子長あるいは分子構造を有するアミロイドβやその前駆体タンパク質に対し、特異的に反応する抗体や、定量出来る ELISA 測定キットを多数開発しており、本研究支援試薬開発におけるパイオニア的存在であります。